
疑問すぎるテスト

夢幻

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

疑問すぎるテスト

【Nコード】

N1434BA

【作者名】

夢幻

【あらすじ】

突然の抜き打ちテストに突っ込みながら、放置していく中学一年生の話です。読めるなら、辞書や、パソコンの変換能力などを使わずに、読んでみてください。

(前書き)

第三問から、読んでみてください。

よっしやあああ！今日は、まともな授業が無かったあああ！！
「今から、国語の抜き打ちテストを始める。全員筆記用具以外全部、
なおせ。」

「ええええええ！！！」

ふざけんなよ…、何の勉強もしていないのに、テストなんかできるかあああああ!!!!

「それじゃあ、配るぞ。」

こんなのやってられるか…、思ったこと書いてやれ！成績なんて気にするもんか！

「じゃあ、始めろ！」

バツ

「二問目は『次の述語の活用形を答えなさい。』」

結構、めんどくさい問題だな。第一問題は……

「『第一問、石。』」

……、石って固有名詞ってやつじゃないんですか？とりあえず、述語ではなく名詞ですよ。名詞に活用形があるんですか……？

中学一年の俺は、習ってませんよ。あるなら、教えてくれ。

「…………もう、書けませんで、いいか。二問目は…」

「『第二問、千本の桜。』」

また、名詞だああああああ！！！！！！述語だろ、答えるのは
 ！なんで、問題が名詞なんだ！何を答えさせたいんだ！

「これも、書けませんでいいよな。次は、まともであってくれ…。」

「『第三問、過ぎ方。』」

よし、やつと述語……、これ述語じゃないよな。述語が変形して、主語になったものだよな、正確には、わからんが。

「これも、書けません…。絶対に成績下がったわ、これ。」

とりあえず、続きやろ、第二問目は…、

「『次の漢字の読みを答えなさい。』」

これは、普通に出るだろ。一問目は…、

「『第一問、湯場。』」

これなんて、読むんだ！もしかして、湯葉なのか！？湯葉で合ってるのか！？

「もう、ゆばって書いておくか、さて、次は…。」

「『第二問、sunny』」

……これは、漢字じゃない。英語だ、漢字を答えろって言うてるのに、何で、英語が、出てくるんだ…、もう意味が分からん。

「…サニーでいつか、次は…。」

「『第三問、駱駝。』」

これは、習ってねえ！読めるか！なんて読むんだこれ！？

「放置でいいか、次は…。」

「『第四問、泡沫。』」

これも、読めん！何なんだよ、この無駄に難易度の高い読みは！？

「これも、放置。次は…。」

「『第五問、愛猫。』」

なにこれ、あいねこ？

「あいねこつと。これ、何問あるの？多くない？まあ、いいか。次は…？」

「『第六問、草薙剣。』」

まったく、読めん。何じゃこりや。昔の話で聞いたことがあるよな、無かったような…。

「もういいや、飛ばそう。次は…。」

「『第七問、鰭。』」

これは、簡単なのか、微妙だな。

「さわらつと、次は…。」

「『第八問、濠太刺利。』」

な、なんじゃこりやあああああああ！！！まず、これ日本語か！？ご、ごうたしり？こんなの読めるかあああああ！！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1434ba/>

疑問すぎるテスト

2012年1月3日16時45分発行